

# 分野連携企画報告書

## 行事（企画）名

Dynamics and Design Conference 2023 (D&D 2023) 及び TRANSLOG 2023  
機械力学・計測制御部門，交通・物流部門合同セッション「交通・物流機械のダイナミクス」

行事URL <https://www.jsme.or.jp/conference/dmconf23/index.html>  
<https://www.jsme.or.jp/tldconf/>

1.開催日・会場 D&D : 2023年8月28日（月）～31日（木）名古屋大学 東山キャンパス  
TRANSLOG : 2023年11月29日（水）～12月1日（金）東京大学 生産技術研究所

3.企画内容 例年，D&Dでは交通・物流機械に適用可能な研究や装置の開発に関する講演，TRANSLOGでは車両等の運動と制御に関する講演が実施されている。本企画では，基盤となる研究開発とその応用，シーズとニーズを円滑に繋ぐため，D&D及びTRANSLOG内に両部門の合同セッションやパネルディスカッションを開催するとともに，意見交換の場を設けることで，部門間の連携強化を図る。本企画は2021年よりスタートしており一定の成果を収めているが，コロナ禍での企画ということもあり，交流は限定的なものであった。2023年度はパネルディスカッションも開催することで，さらに理解，交流を深める。

4.連携の成果 D&Dの合同セッションでは，15件の講演が5つのサブセッションに分けて実施され，聴講者は延べ約90名であった。また，D&Dのパネルディスカッションでは，企画者によるイントロダクションの他，交通・物流部門の自動車・鉄道・船舶・昇降機の各技術委員会の専門家による講演を実施し，総合討論を行った。聴講者は約20名であった。一方，TRANSLOGの合同セッションでは，14件の講演が4つのサブセッションに分けて実施され，聴講者は延べ約90名であった。また，TRANSLOGのパネルディスカッションでは，機械力学・計測制御部門の折紙工学，波動解析・モード解析，耐震・振動制御，状態監視の専門家による講演を実施し，総合討論を行った。聴講者は約25名であった。

## 2.企画部門 機械力学・計測制御部門 交通・物流部門

## 5.今後の課題（苦労した点，課題点，他の企画へのアドバイス等）

- 合同セッションでは多くの聴講者数を得ることができたが，パネルディスカッションの聴講者数はやや低調となった。この要因として，パネルディスカッションが，いずれの部門大会の最終日の午後に開催されたことが挙げられる。そのため，今後は日程の設定を工夫するとともに，アナウンスに工夫が必要と考える。また，パネルディスカッションの企画が認知されるにはアナウンス方法の他に時間も必要と考えられることから，今後も少しずつ講演内容を変えながら継続することが重要と考える。
- パネルディスカッションでは，合同セッションと比べると，会場からの質問・コメントを得られにくい傾向にあった。その要因の一つとして，講演資料を事前に配布できなかったことが挙げられる。今後は，事前に資料を配布することで，より活発な総合討論を行う方針である。
- TRANSLOGのパネルディスカッションにおいては，機械力学・計測制御部門がカバーする分野が広範にわたるため，一度の開催では網羅できなかった。そのため，次年度以降も継続的に開催することで，部門間のさらなる連携強化を目指す。